

目次

視野を世界に……………内海清温…1

〔これからの建設事業〕

I. 道路建設事業……………井上孝…2

II. 鉄道建設事業……………柏谷逸男…7

III. 港湾建設事業……………大塚友則…11

IV. 電源開発事業……………富士原智…15

V. 水資源開発事業……………佐々木和彦…20

VI. 空港建設事業……………平井磨蔵夫…24

VII. 農業土木事業……………井元光一…28

グラビヤ—第三京浜道路開通

第三京浜道路の舗装工事……………梅田卓郎…33

住友秋芳鉱山における

長距離ベルトコンベヤの設計技術上の特徴……………吉田龍夫…38

ケミカルグラウトの実際……………清島俊介…47

米連紀行……………米倉亮三…52

〔新機種紹介〕

I. 国産CATERPILLAR(キャタピラー)955ローダ……………本多忠彦…56

II. 石川島播磨 200 BWE 型

バケットホイールエキスカベータ……………近藤正明…58

〔建設機械化講座〕 第34回 現場フォアマンのための土木と施工法

X. 舗装工法(その5)

3. 常温(混合,浸透)工法……………別所正彦…60

〔文献調査〕

アメリカにおける

コンクリートポンプとコンクリートブレーサ……………施工部会…66

文献調査委員会

〔建設機械化研究所抄報〕

試験研究報告(No. 11)……………建設機械化研究所…68

〔支部便り〕

天草架橋工事見学会……………九州支部…73

第5回建設機械展示会開催……………九州支部…74

行事一覧・編集後記……………(河内・大蝶)…76

◇表紙写真説明◇

日立 13.5t×37m 走行門型ジブクレーン

株式会社日立製作所

水資源開発公団, 下久保ダムに納入した3台のジブクレーンは, 従来のケーブルクレーンに代わってコンクリート打設に使用されるダム建設の主機である。ダムの建設中にトレスルの高さの変更が行なわれるため, このジブクレーンは高能率のほかに移設の簡便さが要求されている。特長はつぎの通りである。

1. 巻上げ旋回にワードレオナード制御を用い, 作業能率を高めている。
2. 全揚程は 80 m の高揚程であるため, 吊荷の位置を立体的に表示できる装置を運転室に備えている。
3. 移設を迅速にするため, 各部分はユニット設計を採用した。
4. 鉄構部分はすべてボルトまたはピン結合とし, 移設を容易にした。
5. 旋回体のバランスウェイトを鋼板製とし, 後部半径を小さくし, ブロック積みとして移設の便をはかっている。
6. ブームはパイプ構造とし, 重量の低減をはかっている。

主な仕様

総格重	13.5 t	巻下り速度	65 m/min
バケット容量	4.5 m ³	俯仰速度	全行程 3 min
貫通半径	最大 37 m, 最小 18 m	旋回速度	3/4 rpm
巻上げ速度	40 m/min	走行速度	16 m/min
	空バケット時 90 m/min		